

2020「ふれあいサマーキャンプ」実施見送り

川崎市青少年地域間交流事業実行委員会では、友好自治体との交流を通して豊かな自然や文化等にふれ、地域の人々との友好交流を深め相互理解を促進することにより、心身ともに健全な青少年を育成するために、小中学校の夏休み期間に「ふれあいサマーキャンプ」を毎年実施しています。

令和2(2020)年度も友好自治体とともに交流事業の実施に向けた準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルスの全国的な感染状況を受けて、「ふれあいサマーキャンプ」では、集団で寝食を共にすることや、公共交通機関等を利用した長距離の移動を伴うことなどを考えると参加者の安全が十分に確保できないと判断いたしました。

したがいまして、大変に残念であります。今年度にも実施を予定していましたが「ふれあいサマーキャンプ」については中止とすることといたしました。参加を楽しみにされていた皆様には、大変心苦しい限りではございますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

川崎市青少年地域間交流事業実行委員会
委員長 箱島 弘一
(川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課長)

【ふれあいサマーキャンプの歴史】



1990年に岩手県東和町(現花巻市)から始まった「ふれあいサマーキャンプ」は、昨年度までに5614名の子どもたちが参加しています。川崎市と友好関係にある自治体では、子どもたちを温かく迎えてくださり、豊かな自然の中で地元の人々との交流や地域の特色ある文化にふれるなど、様々な体験ができる個性あふれるプログラムが用意されています。「ふれあいサマーキャンプ」は、川崎市青少年地域間交流事業実行委員会による企画・運営により、実施しています。

- ・ 期 間 7月末～8月
- ・ 対 象 川崎市内在住・在学の小学5年生～中学2年生
- ・ 主 催 川崎市教育委員会 (一財)川崎教職員会館 (公財)川崎市生涯学習財団

